

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第2区分

【発行日】令和4年4月12日(2022.4.12)

【公開番号】特開2021-185434(P2021-185434A)

【公開日】令和3年12月9日(2021.12.9)

【年通号数】公開・登録公報2021-059

【出願番号】特願2021-141218(P2021-141218)

【国際特許分類】

G 10 H 1/00(2006.01)

10

G 10 H 1/46(2006.01)

【F I】

G 10 H 1/00 A

G 10 H 1/46

【手続補正書】

【提出日】令和4年4月4日(2022.4.4)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

20

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

本発明に係る楽音生成装置は、

吹奏圧を検出する吹奏圧センサと、

楽音の音高を指定するキースイッチと、

前記キースイッチへの操作に基づいて呼気音の発音を開始させた後に、前記吹奏圧センサにより検出される前記吹奏圧に基づいて、前記キースイッチにより指定された音高を有する楽音の発音を開始させる制御部と、

を備える。

30

【手続補正2】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

吹奏圧を検出する吹奏圧センサと、

楽音の音高を指定するキースイッチと、

前記キースイッチへの操作に基づいて呼気音の発音を開始させた後に、前記吹奏圧センサにより検出される前記吹奏圧に基づいて、前記キースイッチにより指定された音高を有する楽音の発音を開始させる制御部と、

を備える楽音生成装置。

40

【請求項2】

前記制御部は、

前記キースイッチへの操作が継続している間は前記呼気音の発音を継続させる、

請求項1に記載の楽音生成装置。

【請求項3】

前記制御部は、

前記キースイッチが操作されている状態で前記吹奏圧センサにより前記吹奏圧が検出され

50

た場合に、前記呼気音と前記楽音を同時に発音させる、

請求項 1 または 2 に記載の楽音生成装置。

**【請求項 4】**

前記制御部は、

前記呼気音と前記楽音を同時に発音させている状態で前記吹奏圧センサによる前記吹奏圧が検出されなくなった場合に、前記呼気音の発音を継続したままで前記楽音の発音を停止し、その後、前記キースイッチの操作が解除されてから前記呼気音の発音を停止する、

請求項 2 に記載の楽音生成装置。

**【請求項 5】**

前記制御部は、

前記吹奏圧センサにより検出される前記吹奏圧に基づいて、前記呼気音の音量および前記楽音の音量を制御する、

請求項 1 乃至 3 のいずれか一項に記載の楽音生成装置。

10

**【請求項 6】**

前記制御部は、

前記吹奏圧の変化に応じた前記呼気音の音量の変化特性と、前記吹奏圧の変化に応じた前記楽音の音量の変化特性と、が異なる変化特性になるように制御する、

請求項 4 に記載の楽音生成装置。

20

**【請求項 7】**

前記制御部は、

前記吹奏圧の変化に応じた前記呼気音の音量の変化特性は線形的な変化特性であり、前記吹奏圧の変化に応じた前記楽音の音量の変化特性は非線形的な変化特性である、

請求項 5 に記載の楽音生成装置。

30

**【請求項 8】**

吹奏圧を検出する吹奏圧センサと、

楽音の音高を指定するキースイッチと、

呼気音を発音させる第 1 音源と、

前記キースイッチにより指定された音高を有する楽音を発音させ第 2 音源と、

前記吹奏圧センサにより検出される前記吹奏圧に基づいて、前記呼気音の音量および前記楽音の音量を制御する場合に、前記吹奏圧の変化に応じた前記呼気音の音量の変化特性と、

前記吹奏圧の変化に応じた前記楽音の音量の変化特性と、が異なる変化特性になるよう

30

に制御する制御部と、

を備える楽音生成装置。

**【請求項 9】**

請求項 1 乃至 7 のいずれか一項に記載の楽音生成装置と、

演奏のための息が吹き込まれるマウスピースと、

前記マウスピースに吹き込まれた息の量に応じて前記吹奏圧センサにより検出される前記吹奏圧に基づいて、前記呼気音および前記楽音が合成された楽器音を発音する発音部と、

を備える電子管楽器。

40

**【請求項 10】**

電子楽器が、

楽音の音高を指定するキースイッチへの操作に基づいて呼気音の発音を開始させた後に、

吹奏圧を検出する吹奏圧センサにより検出される前記吹奏圧に基づいて、前記キースイッ

チにより指定された音高を有する楽音の発音を開始させる、楽音生成方法。

**【請求項 11】**

電子楽器のコンピュータに、

楽音の音高を指定するキースイッチへの操作に基づいて呼気音の発音を開始させた後に、

吹奏圧を検出する吹奏圧センサにより検出される前記吹奏圧に基づいて、前記キースイッ

チにより指定された音高を有する楽音の発音を開始させる、処理を実行させるプログラム

50

—